

1. 日時 令和5年9月19日(火)から10月6日(金)

6. 単元名、内容のまとめ

・日本の地域的特色 C 日本の様々な地域(2)日本の地域的特色と地域区分

7. 単元の目標

- ・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解する。
- ・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

8. 単元の指導と評価の計画

(ア) 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・日本の地域的特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

<p>海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。</p> <p>・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。</p> <p>・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。</p>		
--	--	--

(イ) 指導と評価計画(○ … 「評定に用いる評価」、● … 「学習改善につなげる評価」)

時	学習内容	学習活動	評価の観点			評価規準
			知	思	態	
パフォーマンス課題						
<p>あなたは、国が組織する「日本未来都市計画-Society 5.0 へ」のメンバーに選ばれました。このチームは①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信の側面から日本が抱える課題や現状を明確に整理し、未来型の強みへ転換していこうという組織です。「よりよい社会の実現」を視野に日本の現状や抱える課題をどのような技術革新を活用してどのような強みに転換するべきか。」について考え、計画案を提案してください</p>						
1	“個人調査を始めよう”	<ul style="list-style-type: none"> ● パフォーマンス課題を確認し、単元の学習活動①②を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習活動① 「課題に対する計画案説明動画をグループで作成する」</p> <p>学習活動② 「各グループの説明動画を視聴し、個人の計画を作成する」</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 学習項目(自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信)を選択し、個人調査をする。 ● 個人で課題に対する計画案を考え、単元ワークシートに記入する。 ● 学習した内容を基に記録を記入する。 				<ul style="list-style-type: none"> ● (態)日本の地域的特色の学習について、パフォーマンス課題の計画案の検討や学習項目の選択を通して、主体的に追究しようとしている。
2	“分科会で調査内容を深めよう”	<ul style="list-style-type: none"> ● 選択した学習項目を中心に、計画案について調べる。 ● 同じ学習項目を選択した生徒同士を4名ごとにグループに分け、個人調査で調べた内容を情報共有する。(以下、分科会) ● 個人で課題に対する計画案を考え、単元ワークシートに記入する。 ● 学習した内容を基に記録を記入する。 	● 知		●	<ul style="list-style-type: none"> (知) 分科会で得た情報を参考に計画案立案に必要な情報を理解している。 (態) 記入した記録を基に自己の学習状況を把握し、学習計画を調整している。
3	“本会議で調査内容を報告”	<ul style="list-style-type: none"> ● 4つの学習項目がすべてそろうようにグループを分け、計画案を作成す 			●	<ul style="list-style-type: none"> (思) これまでの活動で得た情報を単元ワークシートの記録

	しよう”	<p>る。(以下、本会議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学習した内容を基に記録に記入する。 				を参考に本会議でメンバーに表現している。
4	“分科会と本会議で計画案をブラッシュアップ!”	<ul style="list-style-type: none"> ●分科会で、本会議の計画案を踏まえて情報共有をする。 ●本会議で、分科会の情報共有を踏まえて、計画案について検討する。 ●学習した内容を基に記録に記入する。 	●技	●	○	<p>(知) これまでの活動から、選択した項目や設定した計画案に必要な情報を読み取っている。</p> <p>(思) 分科会での情報共有で、前時の本会議で得た知識を活用して自分なりの考察を、表現している。</p> <p>(態) これまでの活動から記入した学習履歴を基に、自己の活動を振り返り、今後の学習の進め方を試行錯誤し、課題を主体的に追究しようとしている。</p>
5	“計画案を作成しよう”	<ul style="list-style-type: none"> ●計画案を基にスライドを作成、協働編集する。 ●本会議で出された計画案を『集計表』に入力する。 ●学習した内容を基に記録に記入する。 	○知	●		<p>(知) 自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分を踏まえ、日本の現状や課題、技術革新の活用について、我が国の国土の特色を大観し理解している。</p> <p>(思) これまでの活動で得た情報を単元ワークシートの記録を参考に本会議でメンバーに表現している。</p>
6	“中間報告会で計画案をブラッシュアップ!”	<ul style="list-style-type: none"> ●各本会議(A~H)の計画案の『集計表』(Google スプレッドシート)を全体に提示し、③の学習活動に生かす。 ●本会議で中間報告会の役割分担を決める。 ●中間報告会を行う。 ●学習した内容を基に記録に記入する。 			○	<p>(思) 中間報告会の計画案提示では本会議での話し合いを踏まえて、日本の現状や課題、技術革新の活用について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>
7	“計画案の説明動画を完成させよう”	<ul style="list-style-type: none"> ●中間報告会を踏まえて、計画案を再度、検討する。 ●本会議を通して、説明動画を作成、編集する。 ●学習した内容を基に記録に記入する。 	●技		●	<p>(知) これまでの活動から学習目標に迫り、日本の地域的特色に関する様々な情報を効果的にまとめている。</p> <p>(態) 記入した記録を基に自己の学習状況を把握し、学習計画を調整しようとしている。</p>
8	“説明動画を提出しよう”	<ul style="list-style-type: none"> ●本会議を通して、説明動画を作成、編集する。 ●学習した内容を基に記録に記入する。 	○技			<p>(知) これまでの活動から学習目標に迫り、日本の地域的特色に関する現状や課題、技術革新の活用について、情報を</p>

					まとめている。
9	まとめ、振り返りと新たな課題の把握	<p>※本時までの間に各本会議が作成した説明動画をクラウドに掲載し、視聴させておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各本会議の説明動画を視聴したうえで意見交換を行う。 ●単元ワークシートに本単元の学習活動を踏まえた、個人の解決案を記載する。 ●記録を踏まえ、自己の学習状況を振り返る。 ●全体で共有する。 		○	<p>(態)単元を通して行った学びを振り返り、自己の学習状況を把握するとともに、次の学習において、学習の進め方を試行錯誤した経験を生かそうとしている。</p>

9. 各時の展開

(ア) 1/9時間目 9/19(火)～ 本校3F

① 題材「“個人調査を始めよう”」

② 本時の目標

日本の地域的特色の学習について、パフォーマンス課題の計画案の検討や学習項目の選択を通して、主体的に追究する。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	・Google classroom にトピック及び課題を投稿する。 【トピック】「「日本未来都市計画-Society 5.0 へ-」のメンバーとして」 【課題】「“個人調査を始めよう”」 投稿資料①Google スライド「★第2章 日本の地域的特色」(以下、『スライド①』) 投稿資料②Google フォーム「分科会を選択しましょう。」(以下、『分科会选择フォーム』) 投稿資料③Google フォーム「学習内容(進度)の記録」(以下、『記録入力フォーム』)	
導入 (15)	① 課題に対するイメージを共有するため全体で動画(4分)を視聴する。 ② パフォーマンス課題の確認 (ア) 『スライド①』を電子黒板に提示し、単元を通じた学習課題を確認する。(p.1～4)	① 全体で動画を視聴し、気になったことや気づいたことを近くの人と共有する。 ② 生徒が見通しを立てやすいよう単元内で行う学習活動を説明する
	パフォーマンス課題 あなたは、国が組織する「日本未来都市計画-Society 5.0 へ-」のメンバーに選ばれました。このチームは①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信の側面から日本が抱える課題や現状を明確に整理し、未来型の強みへ転換していこうという組織です。「よりよい社会の実現」を視野に日本の現状や抱える課題をどのような技術革新を活用してどのような強みに転換するべきか。」について考え、計画案を提案してください	
	(イ) 『スライド①』に記載される単元の学習活動① ②を確認する。(p.5～6)	
	学習活動①「課題に対する計画案説明動画をグループで作成する」 学習活動②「各グループの説明動画を視聴し、個人の計画を作成する」 (ウ) 単元ワークシートを配付。 (エ) 本時の活動を確認する。	
展開 (20)	【本時の活動】 ・自分が気になった学習項目(分科会)をフォームに回答する。(授業終了 20 分前まで) ・自分が気になった学習項目(分科会)の日本の課題を調査する。(ワークシートに記録) ・書ける範囲でワークシートに現時点の計画案を記入する(次回の終了時まで)	
	③ 学習項目(分科会)を選択し、個人調査をする。 ※個人調査を進める中で、項目の変更をと思った場合は、『分科会选择フォーム』を編集してよい。 ④ 個人で課題に対する計画案を考え、単元ワークシートに記入する。	③ 時間を示し、授業終了 20 分前までに『分科会选择フォーム』を回答させる。(結果を電子黒板に表示する) ※回答については、本時授業内を一次締め切りとして回答を促す。
まとめ (15)	⑤ 学習した内容を基に記録を記入する。	⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。 ※『分科会选择フォーム』の回答人数を確認し、未回答の生徒や変更希望がある生徒に回答を促す。 ※導入①で視聴した動画以外にも、学習に役立つ動画やサイトを紹介する。

(イ) 2/9時間目 9/19(火)～ 本校3F

- ① 題材「“分科会で調査内容を深めよう”」
- ② 本時の目標
分科会で得た情報を参考に計画立案に必要な情報を理解する。
記入した記録を基に自己の学習状況を把握し、学習計画を調整する。
- ③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・『分科会選択フォーム』の回答を基に分科会を設定する。 ・Google classroom に課題を投稿する。 <p>【課題】「学習内容(進度)の記録」</p> <p>投稿資料④Google スプレッドシート「(個人)学習内容(進度)の記録一覧」(以下、『個人記録一覧スプレッド』)</p> <p>【課題】「“分科会で調査内容を深めよう”」</p> <p>投稿資料⑤PDF「『分科会名簿一覧』」(以下、『分科会名簿一覧』)</p> <p>投稿資料⑥Google フォーム「自己評価チェックシート」(以下、『自己評価 CS』)</p>	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画が立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (25)	② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。(p.13)	
	<p>【本時の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人調査を進める。 ・分科会での情報共有。 ・本時活動を通して得た情報を基に個人の計画案を単元ワークシートに記入する。 <p>③ 選択した学習項目を中心に、個人調査を進める。</p> <p>④ 同じ学習項目を選択した生徒同士を 4 名ごとにグループに分け、個人調査で調べた内容を情報共有する。(以下、分科会)</p>	<p>③ 『記録入力フォーム』を参考に、個人調査に課題がある生徒を中心に、机間指導し、声掛けする。</p> <p>④ 分科会での情報共有が活性化されるよう情報共有すべきテーマを提示する。</p>
	<p>【分科会でのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、この項目を選択したのか ・現在の自分の計画案について ・今後、調べようと考えていること 	
まとめ (15)	<p>⑤ 個人で計画案を考え、単元ワークシートに記入する。</p> <p>⑥ 学習した内容を基に記録に記入する。</p> <p>⑦ 記録の内容を確認し、記録の活用を自己評価する。</p>	<p>⑤ 『スライド①』を参考に記入させる(p.12)</p> <p>⑥ 『記録入力フォーム』を入力させる。</p> <p>⑦ 『自己評価 CS』を入力させる。</p>

(ウ) 3/9時間目 9/19(火)～ 本校3F

- ① 題材「“本会議で調査内容を報告しよう”」
- ② 本時の目標
これまでの活動で得た情報を単元ワークシートの記録を参考に本会議でメンバーに表現する。
- ③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・『分科会选择フォーム』の回答を基に本会議を設定する。 ・Google classroom に課題を投稿する。 <p>【課題】「“本会議で調査内容を報告しよう”」</p> <p>投稿資料⑦PDF「『本会議名簿一覧』」(以下、『本会議名簿一覧』)</p> <p>投稿資料⑧動画「スライドを班員と共有しよう!!」(以下、『(動画)共有しよう』)</p>	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画が立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (30)	② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する(p.14)	
	【本時の活動】	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議で計画案を立案する 	
	③ 『本会議名簿一覧』を確認し、グループに分かれ、 計画案を作成する。(以下、本会議)	③ 本会議での情報共有が活性化されるよう 情報共有すべきテーマを提示する。
【本会議のテーマ】		
<ul style="list-style-type: none"> ・個人調査や分科会での情報を共有する ・調査した項目の現状や課題について ・注目している技術革新について 		
	④ 『(動画)共有しよう』を参考に、各本会議がメンバーに 計画案用のスライドに共有をかける。	④ 共有がかけられていない本会議はないか 机間指導する。
まとめ (10)	⑤ 学習した内容を基に記録に記入する。	⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。

(エ) 4/9時間目 9/25(月)～ 本校3F

- ① 題材「“分科会と本会議で計画案をブラッシュアップ!”」
- ② 本時の目標

これまでの活動から、選択した項目や設定した計画案に必要な情報を読み取る。

分科会での情報共有で、前時の本会議で得た知識を活用して自分なりの考察を、表現する。

これまでの活動から記入した学習履歴を基に、自己の活動を振り返り、今後の学習の進め方を試行錯誤し、課題を主体的に追究しようとしている。

- ③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・Google classroom に課題を投稿する。 【課題】「“分科会と本会議で計画案をブラッシュアップ!”」 	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画が立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (30)	② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。(p.15～16)	
	<p style="text-align: center;">【本時の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会で計画案をブラッシュアップする。 ・本会議でこれまでの活動を基に計画案の素案を作り始める。 	
	③ 分科会で、本会議の計画案を踏まえて情報共有をする。(12分)	③ 情報共有した内容を単元ワークシートに記録するよう促す。
	④ 本会議で、これまでの活動を基に計画案を共有したスライドにまとめる。(15分)	④ スライドの作成は、単元ワークシートに記録した内容を参考にするよう促す。
	<p>【まとめるにあたって】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会で挙げた日本の現状や課題はどのようなものか ・どのような技術革新があるのか ・課題や現状がどのように転換されたら“強み“と呼べるのか 	
まとめ (10)	⑤ 学習した内容を基に記録に記入する。 ⑥ 記録の内容を確認し、記録の活用を自己評価する。	⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。 ⑥ 『自己評価CS』を入力させる。

(オ) 5/9時間目 9/25(月)～ 本校3F

① 題材「“計画案を作成しよう”」

② 本時の目標

自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分を踏まえ、日本の現状や課題、技術革新の活用について、我が国の国土の特色を大観し理解する。

これまでの活動で得た情報を単元ワークシートの記録を参考に本会議でメンバーに表現する。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	・Google classroom に課題を投稿する。 【課題】 「“計画案を作成しよう”」 投稿資料⑨Google スプレッドシート「計画案『集計表』」(以下、『集計表』)	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画が立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (30)	② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。 【本時の活動】 ・本会議でこれまでの活動を基に計画案の素案を作り始める。	
	③ 本会議で、これまでの活動を基に計画案をスライドに まとめる。(25分)	③ 【作成にあたって】 を提示し、計画案の内容を整理させる。 【作成にあたって】 ・日本の現状や課題を明確にしているか ・どのような技術革新を活用するか ・どのように活用するか ・活用するとどのような強みに変換するのか
	④ 本会議で出された計画案を『集計表』に入力する。	④ 『集計表』に入力された計画案を電子黒板に提示する。
まとめ (10)	⑤ 学習した内容を基に記録に記入する。	⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。

(カ) 6/9時間目 9/25(月)～ 本校3F

① 題材「“中間報告会で計画案をブラッシュアップ!”」

② 本時の目標

中間報告会の計画案提示では本会議での話し合いを踏まえて、日本の現状や課題、技術革新の活用について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・Google classroom に課題を投稿する。 <p>【課題】「“中間報告会で計画案をブラッシュアップ!”」</p>	
導入 (10)	<p>① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。</p>	<p>① 見通しや計画が立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。</p>
展開 (30)	<p>② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を確認する。(p.17・18)</p> <p>【本時の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会に向け、役割分担をする。 ・中間報告会を行い、他のグループから計画案に対する意見をもらう。 <p>③ 本会議で中間報告会の役割分担を決める。 『集計表』に決まった役割分担を入力する。</p> <p>【役割分担】</p> <p>発表者を1名決める。それ以外のメンバーは提示された中から報告を聞きたいテーブルを選ぶ。</p> <p>④ 中間報告会を行う。</p> <p>【中間報告会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の現状や課題は明確になっているか ・スライドの文字の量は見やすいか ・使用している図は見やすいか ・よりよい社会が実現されるものか 	<p>② 『集計表』を電子黒板に提示する。</p> <p>③ 中間報告会はワールドカフェ方式で発表者1名がテーブルに残り、ほかのメンバーは他のグループのテーブルに移動する。</p> <p>④ 傍聴者は気になった点を単元ワークシートにメモするよう促す。</p> <p>④ 発表者はアドバイスを単元ワークシートに記録するよう促す。</p>
まとめ (10)	<p>⑤ 学習した内容を基に記録に記入する。</p>	<p>⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。</p>

(キ) 7/9時間目 10/2(月)～ 本校3F

① 題材「“計画案の説明動画を完成させよう”」

② 本時の目標

これまでの活動から学習目標に迫り、日本の地域的特色に関する様々な情報を効果的にまとめる。
記入した記録を基に自己の学習状況を把握し、学習計画を調整する。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<p>・Google classroom に課題を投稿する。 【課題】「“計画案の説明動画を完成させよう”」 投稿資料⑩動画「スライドと iMovie で動画作成」(以下、『(動画)動画作成』) ※録音作業を行うグループがでるため、別室の使用許可を他教科等に連絡する。</p>	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画を立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (30)	<p>② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。(p.19)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【本時の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会をうけ、計画案を再度検討する。 ・説明動画の作成をする。(録音作業を含む) </div> <p>③ 本会議で、中間報告会の情報を共有する。 ④ 中間報告会を踏まえて、計画案を再度検討する。 ⑤ 説明動画を作成する。 必要に応じて、別室で録音作業を行う。</p>	⑤ 作成の状況に応じて、『(動画)動画作成』を視聴するように促す。 録音する場合は、別室を使用するため、予約表を張り出し、申請させる。
まとめ (10)	<p>⑥ 学習した内容を基に記録に記入する。 ⑦ 記録の内容を確認し、記録の活用を自己評価する。</p>	<p>⑧ 『記録入力フォーム』を入力させる。 ⑨ 『自己評価 CS』を入力させる。</p>

(ク) 8/9時間目 10/2(月)～ 本校3F

① 題材「“説明動画を提出しよう”」

② 本時の目標

これまでの活動から学習目標に迫り、日本の地域的特色に関する現状や課題、技術革新の活用について、情報をまとめる。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<p>・Google classroom に課題を投稿する。</p> <p>【課題】「“説明動画を提出しよう”」</p> <p>※録音作業を行うグループがでるため、別室の使用許可を他教科等に連絡する。</p>	
導入 (10)	① 『個人記録一覧スプレッド』を確認し、本時の学習の見通し、計画を立てる。	① 見通しや計画を立てづらそうな生徒には、前時で提示した『スライド①』や単元ワークシートを参照するよう促す。
展開 (30)	② 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。(p.19)	
	<p>【本時の活動】</p> <p>・説明動画の作成をする。(録音作業を含む)</p> <p>・説明動画を提出する。</p>	
	③ 説明動画を作成する。 必要に応じて、別室で録音作業を行う。	③ 作成の状況に応じて、『(動画)動画作成』を視聴するように促す。 録音する場合は、別室を使用するため、予約表を張り出し、申請させる。
	④ 説明動画を classroom に添付し提出する。	
まとめ (10)	⑤ 学習した内容を基に記録に記入する。	⑤ 『記録入力フォーム』を入力させる。 ※提出された説明動画を視聴できるようにし、次回までに自分の本会議以外の動画を最低2本視聴してくるよう指示する。 ※次回、個人の計画案を記入することを予告する。

(ケ) 9/9時間目 10/2(月)～ 本校3F

① 題材「“まとめ、振り返りと新たな課題の把握”」

② 本時の目標

単元を通して行った学びを振り返り、自己の学習状況を把握するとともに、次の学習において、学習の進め方を試行錯誤した経験を生かす。

③ 展開

	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立てと評価
事前準備	<p>・Google classroom に課題を投稿する。 【課題】「“まとめ、振り返りと新たな課題の把握”」</p> <p>前時に提出した説明動画を本時までの視聴できるようにしておく。</p>	
導入 (10)	① 生徒が作成した動画を2本ほど全体で視聴する。	① 視聴した動画内で説明していた、日本の現状や課題について、近くの人と情報共有させる。
展開 (30)	③ 『スライド①』を電子黒板に提示し、本時の活動を 確認する。(p.20・21・22)	
	<p>【本時の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ・振り返り 	
	<p>④ まとめ 個人で課題に対する計画案を考え、単元ワークシートに記入する。</p> <p>学習した内容を基に記録に記入する。</p> <p>⑤ 振り返り①(個人) 『個人記録一覧スプレッド』を表示し、これまでの入力内容の変化について個人で考察する。</p> <p>⑥ 振り返り②(相互) 近くの人とペアになって、互いの『個人記録一覧スプレッド』を見合い、入力内容の変化について、指摘しあう。 指摘してもらったことを踏まえ、今後の記録と自己評価について考える。</p>	<p>④ 『記録入力フォーム』や『自己評価 CS』を参考に、取り組みに課題がある生徒を中心に、机間指導し、声掛けする。</p> <p>『記録入力フォーム』を入力させる。</p> <p>⑤ 振り返り活用シートに個人の考察を記入させる。</p> <p>⑥ 振り返り活用シートにアドバイスを記入させる。</p>
まとめ (10)	⑦ 単元を通した振り返りを記入する。	⑦ 『自己評価 CS』を入力させる。